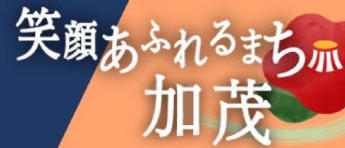


【加茂市 令和7年度 当初】

“笑顔咲く未来へ続く道しるべ”



# 予算(案)概要

令和7年2月21日

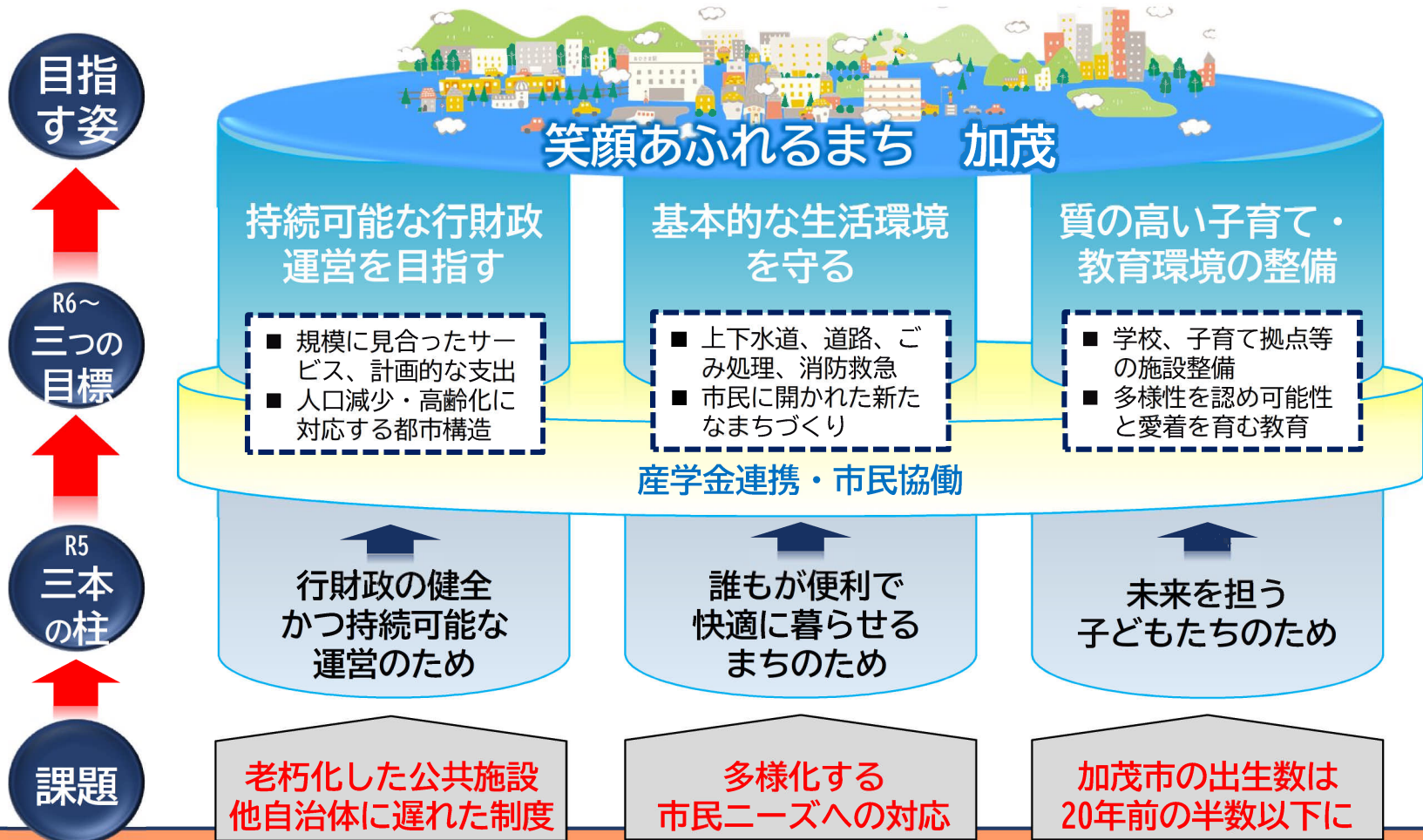


令和3年度の総合計画策定をはじめ、まちの将来像を示す各種計画、方針、ビジョン等を定め、中・長期的な視点で「あるべきまちの姿」を示すことで、魅力あるまちづくりの実現に注力してきました。



# 令和7年度 当初予算(案)編成方針

令和7年度もこれまでに掲げた三つの目標 「持続可能な行財政運営を目指す」「基本的な生活環境を守る」「質の高い子育て・教育環境を整備する」を基本方針とし、施策の展開・推進を図ります。



- **当初予算(案)総額は194億2,492万円**(前年度比+9億1,978万円、+5.0%)

## 【当初予算(案)総額】

(単位：百万円)

区 分	令和7年度	令和6年度	増減額	前年度比
一 般 会 計	12,821	11,987	834	7.0%
特 別 会 計	6,604	6,518	86	1.3%
一般会計と特別会計 当初予算の合計	19,425	18,505	920	5.0%

## 【物価高騰対応補正予算と前倒し予算(注)を合わせた一般会計予算額】

(単位：百万円)

区 分	令和7年度	令和6年度	増減額	前年度比
一般会計当初予算	12,821	11,987	834	7.0%
令和7年度 第1号補正予算	94	—	94	皆増
国の補正予算による 前倒し予算	186	245	△ 59	△ 24.3%
合 計	13,101	12,232	869	7.1%

注：国のR6年度補正予算により、R7年度に実施する事業をR6年度補正で前倒して予算措置（繰越明許）するもの  
 [R6年度にあっては、R6年度に実施する事業をR5年度補正で前倒して予算措置（繰越明許）したもの]

## ● 財政構造の状況は以下のとおり

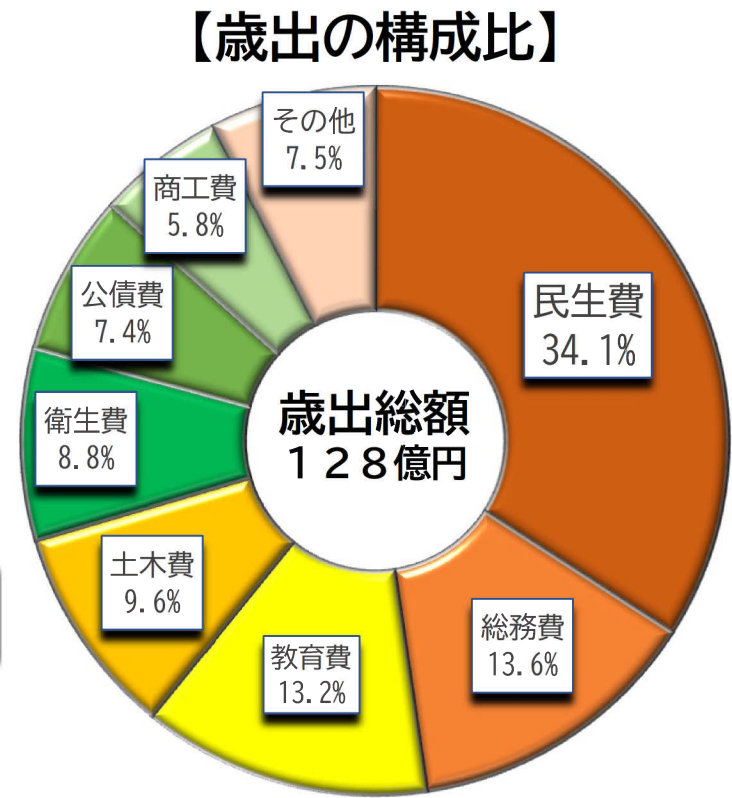
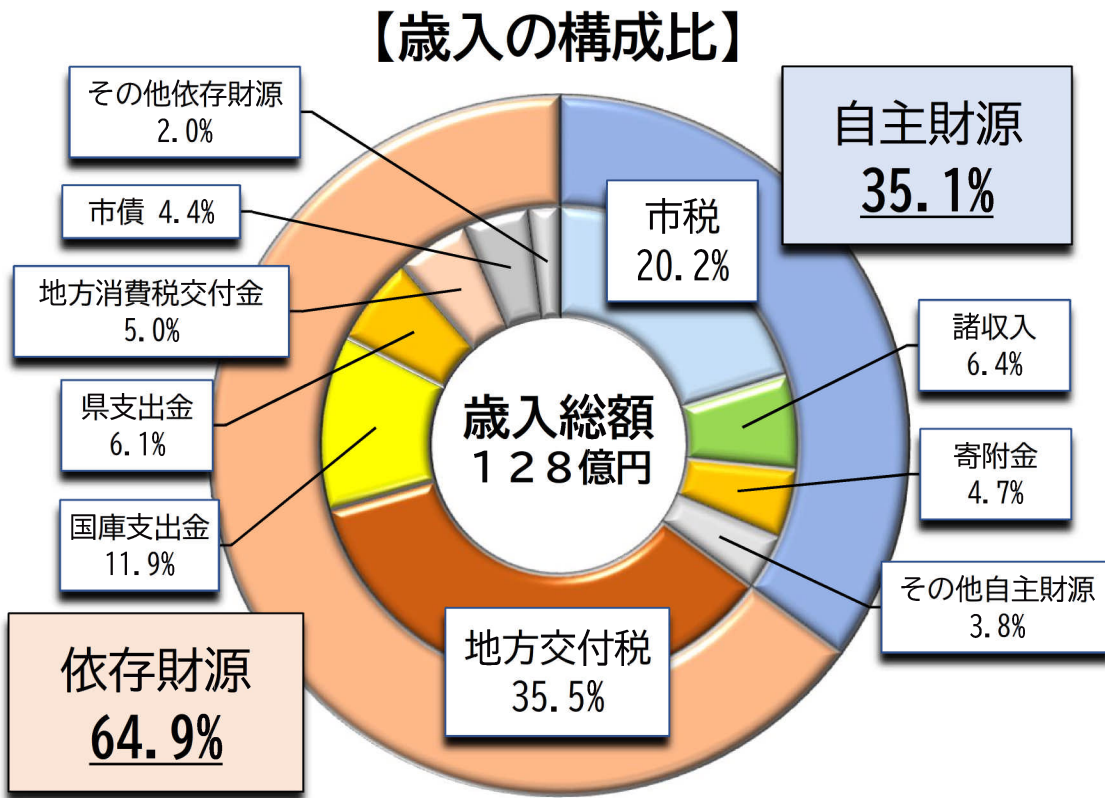
- 実質公債費比率は9.2%、将来負担比率は67.0%
- 財政調整基金残高は、当初予算での財源不足と第1号補正予算所要額(合計2.1億円)の取崩しにより、13.6億円となる見込み
- 公共施設等整備基金残高は、R6年度当初の5,000万円の見込みに対し、R6年度末時点で4.3億円となる見込みであり、今後の施設整備を見据えてR7年度当初においてはこれを維持

### 【財政構造】

(各数値は見込)

区 分	令和7年度	令和6年度	前年度比	R5県内類似団体
実質公債費比率	9.2%	9.5%	△ 0.3	9.8%
将来負担比率	67.0%	66.4%	0.6	50.1%
市 債 残 高	91.0億円	94.3億円	△ 3.3億円	226.1億円
うち加茂市負担分	29.2億円	30.1億円	△ 0.9億円	
財政調整基金残高	13.6億円	15.7億円	△ 2.1億円	37.8億円
公共施設等整備基金残高	4.3億円	4.3億円	0.0億円	—

- 一般会計当初予算(案)は**128億2,100万円**(前年度比+8億3,400万円、+7.0%)
  - 幼稚園から認定こども園への移行があることや公定価格の引上げによる私立保育所等運営費の増(民生費)、制度の拡充に伴う児童手当給付金の増(民生費)、自治体情報システムの標準化費用の増(総務費)が予算増の主要要因





## POINT

### 子どもと家庭の「健やかな暮らし」の道しるべ

- ころとからだの健康づくりを支える拠点複合施設の整備を推進
- 多様化するニーズに切れ目なく寄り添うための支援メニューを拡充
- 行政・学校・地域が一体となり新しい学校づくりを未来志向で推進

#### 子育て支援



<b>新規</b>	複合施設の基本設計を作成し配置計画やイメージを示す	1,850 万円
<b>新規</b>	土日・祝日に未就学児の一時預かりを実施(短時間利用も可)	171 万円
<b>新規</b>	早期フォローを促すため乳児1か月健康診査費用を助成	58 万円
<b>継続</b>	こども家庭センター・地域子育てセンター機能の充実	4,924 万円
<b>継続</b>	ムンプス(おたふく)やインフルエンザ予防接種費用を助成	339 万円
<b>継続</b>	0歳から18歳までの医療費を助成(入院無料、0歳児は外来も)	7,989 万円



## POINT

## 子どもと家庭の「健やかな暮らし」の道しるべ

- ころろとからだの健康づくりを支える拠点複合施設の整備を推進
- 多様化するニーズに切れ目なく寄り添うための支援メニューを拡充
- 行政・学校・地域が一体となり新しい学校づくりを未来志向で推進

### 結婚・妊娠・出産



<b>新規</b>	妊娠・出産時等に給付金を支給し子育て家庭を経済支援	854 万円
<b>新規</b>	専門医等によるオンライン健康相談で悩みや不安を軽減	230 万円
<b>継続</b>	妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走支援を実施	56 万円
<b>継続</b>	妊産婦の医療費・健診費・産後ケアを支援し負担を軽減	549 万円
<b>継続</b>	年齢や回数に制限なく不妊・不育症治療を全力サポート	360 万円
<b>継続</b>	産官学の連携により運動を効果的に取り入れた妊産婦等の健康づくりとコミュニティづくりをサポート	527 万円





## POINT

### 子どもと家庭の「健やかな暮らし」の道しるべ

- ころとからだの健康づくりを支える拠点複合施設の整備を推進
- 多様化するニーズに切れ目なく寄り添うための支援メニューを拡充
- 行政・学校・地域が一体となり新しい学校づくりを未来志向で推進

#### 学校教育



拡充

放課後児童クラブの運営を民間に委託し、小学校全学年への対象の拡大や開館日・開館時間の拡充を図ることで質の高い保育サービスを実現

6,253 万円

拡充

コーディネーターを配置し土日部活動の地域移行を推進

722 万円

継続

不登校や悩みを抱える子ども・保護者等への支援の充実

1,180 万円

#### 学校施設



新規

適正化方針等を踏まえて小中学校の統合を推進するとともに給食センターの新設を含む教育施設の全体像を策定

1,540 万円



## POINT

ともに支えあう「やさしい暮らし」の道しるべ

- 健康寿命の延伸と医療費の予防的縮減による持続可能な社会の実現
- 誰もがお互いを尊重し思いやりを持ちながら支えあう共生社会の実現
- 住み慣れたまちで安心して生活できる地域包括支援サービスの提供

### 健康・医療・高齢者福祉

拡充	高齢者の健康増進と介護予防の一体的かつ効果的な事業の推進により多様な課題に対しきめ細かな支援を実施	1,331 万円
継続	地域・行政・民間団体が連携・協働して行う健康増進プロジェクトにより健康で持続可能な地域づくりを推進	681 万円

### 障がい者・障がい児福祉

新規	遠隔手話・文字通訳システムを導入し情報取得や意思疎通に困難を感じる聴覚障がい者(ろう者や難聴者)等を支援	101 万円
拡充	研修・啓発事業の実施により心のバリアフリーを推進	108 万円



## POINT

資源を活かし「暮らしの基盤」を守る道しるべ

- 日々の市民生活を支えるために必要不可欠なインフラ機能を堅持
- 目の前の課題だけでなく将来を見据えたアクションを選択・実行
- ソフトとハードの両面から地域防災力の向上を図り安全・安心を確保

防災・減災		
<b>拡充</b>	防災士養成講座と合わせてフォローアップ研修会を開催	179 万円
消防・救急		
<b>継続</b>	本部指令車や消防団車両を更新し消防活動の体制を強化	2,179 万円
<b>継続</b>	2か年計画で消防庁舎の大規模改修を実施し機能を改善	1,133 万円
住環境		
<b>新規</b>	災害時の避難場所となりイベントでも使える公園を整備	1,050 万円



## POINT

資源を活かし「暮らしの基盤」を守る道しるべ

- 日々の市民生活を支えるために必要不可欠なインフラ機能を堅持
- 目の前の課題だけでなく将来を見据えたアクションを選択・実行
- ソフトとハードの両面から地域防災力の向上を図り安全・安心を確保

### 道路・公共交通



拡充



長寿命化修繕計画に基づき橋梁の老朽化対策を実施  
(詳細設計委託：11橋、小規模橋梁修繕工事：22橋)

1億657 万円



拡充



緊急性の高い舗装の打替えを実施し道路の安全を確保  
(加茂病院通線)

8,220 万円

継続

老朽化した消雪施設を更新し冬期間の安全な交通を確保  
(消雪用井戸掘替：2件、消雪パイプ布設替：1件)

8,820 万円

継続

着手済みの道路の改良整備を計画的かつ着実に推進  
(福島線をはじめとする計8路線)

7,250 万円

継続

かもんバス・かもんタクシーによる円滑な交通の確保

1億4,445 万円



## POINT

地域がつながる「豊かな暮らし」の道しるべ

- ヒト・モノ・コトの交流機会の創出によるシビックプライドの醸成
- 市民や団体の自発的な活動の活性化と連携・協働の円滑化を推進
- 民間活力の導入を積極的に検討しサービスや魅力の向上を推進

生涯学習		
継続	きつずDAYの開催等子どもに優しい図書館づくりの推進	3,406 万円
芸術文化・文化財		
新規	機能改善と省エネのため文化会館の照明器具をLED化	1,170 万円
スポーツ		
新規	温水プールの長寿命化のためボイラー・ろ過機を更新	7,200 万円



## POINT

### 稼ぐ力を育む「価値ある暮らし」への道しるべ

- 共通の目標に基づく産学官金の連携により地域経済の活性化を推進
- 起業・創業・販路開拓など事業者の挑戦や成長を多角的にサポート
- 担い手の負担を軽減し生産性向上に取り組むための環境づくりを支援

### 魅力あるまちづくり

<b>新規</b>	より居心地の良い施設を目指して美人の湯の設備を更新 (空調設備のデジタル化対応、非常灯・誘導灯のLED化)	3,310 万円
<b>新規</b>	コンパクトで災害に強いまちを目指すため3か年かけて 立地適正化計画を策定	1,200 万円
<b>新規</b>	民間主導による旧加茂銀行の活用可能性の有無を調査	389 万円
<b>継続</b>	産学官金の連携・協働によるまちなかエリアの活性化	1,162 万円
<b>継続</b>	加茂山公園の水車を改築し癒しや潤いのある空間を形成	2,100 万円



## POINT

### 稼ぐ力を育む「価値ある暮らし」への道しるべ

- 共通の目標に基づく産学官金の連携により地域経済の活性化を推進
- 起業・創業・販路開拓など事業者の挑戦や成長を多角的にサポート
- 担い手の負担を軽減し生産性向上に取り組むための環境づくりを支援

### 商工業の振興



<b>新規</b>	地場産品の開発や磨き上げの費用を助成する制度を創設	500 万円
<b>新規</b>	利用者の安全確保のため産業センターの非常灯をLED化	350 万円
<b>拡充</b>	事業承継機会の更なる拡大に向けた空き店舗マップ作成	287 万円
<b>継続</b>	商工会議所と連携した創業支援の取組を生かすための設備投資費用等への補助や融資によりチャレンジを後押し	補助 300 万円
		融資 4,885 万円





## POINT

### 稼ぐ力を育む「価値ある暮らし」への道しるべ

- 共通の目標に基づく産学官金の連携により地域経済の活性化を推進
- 起業・創業・販路開拓など事業者の挑戦や成長を多角的にサポート
- 担い手の負担を軽減し生産性向上に取り組むための環境づくりを支援

#### 中心市街地の活性化

継続

空き店舗の解消に向けて商店街への出店費用をサポート

100 万円

#### 農林水産業の振興

新規

生産条件が不利な中山間地域における農業の継続を支援

592 万円

新規

遊休農地で新規作物の導入に取り組む農業者を支援  
(補助対象作物：キャベツ、きゅうりなど消費の多い野菜(14品目)、そば)

30 万円

拡充

ICT機器の導入により鳥獣被害防止対策の取組を支援

1,300 万円

継続

農機具補助による農林業経営者の省コスト化・所得向上

320 万円





## POINT





### 変化を受容する「前向きな暮らし」の道しるべ

- 時代や社会の変化に対応でき柔軟かつ持続可能な行財政の基盤を構築
- 情報を市民に正しく伝えた上で対話による開かれたまちづくりを推進
- デジタル技術を活用し地域社会全体のDX化による利便性の向上を推進

財政運営		
継続	初めて10億円を突破したふるさと納税制度の活用を推進	3億139万円
行政運営		
拡充	総合計画(後期)を策定しR8以降の方向性を市民と共有	264万円
継続	デジタル専門人材による施策の改善やDXビジョンの策定	1,280万円



- 補正予算(案)総額は**9,423万円**(下記事業費に加え事務の執行に係る経費を含む)

	<h2>1. 水道料金の負担軽減</h2>	
<p>生活者及び事業所の負担を軽減するため、令和7年10月請求分から令和8年1月請求分までの基本料金の減免を実施</p>		<p>7,159 万円</p>
	<h2>2. 省エネルギー家電等への入替促進</h2>	
<p>光熱費の軽減につながる省エネ性能の高い家電等への入れ替えを促進するため、購入費用の1/2を補助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 市内に本社がある事業者から購入の場合                     <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ エアコン、冷蔵庫：上限3万円 高効率給湯器：上限5万円</li> </ul> </li> <li>(市外に本社がある事業者から購入の場合は上記の半額)</li> </ul>		<p>900 万円</p>
	<h2>3. 学校給食の運営支援</h2>	
<p>給食の保護者負担額を据え置くため、学校給食会へ小中学校児童生徒分の給食食材費を補助</p>		<p>684 万円</p>
	<h2>4. 中小企業者による生産性向上の推進</h2>	
<p>事業継続を目的とした業務効率化等の生産性向上に資する取組を支援 [補助率：1/2 上限50万円]</p>		<p>500 万円</p>

ご清聴ありがとうございました

全ては笑顔輝く未来を歩み続けるために

To be continued...

